学校番号	105

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	論理国語	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「論理国語」　（大修館書店）						
副教材等	現代文単語ノート　改訂版（いいずな書店） 新国語便覧（大修館書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

現代を考えるために重要な、さまざまなテーマに基づいた教材文を論理的に読んでいきます。教材文に提示されている問いに対して、自分ならどう答えるか、グループワークなどをとおして考えていきましょう。論理的な文章に頻出する単語については、副教材の単語帳を活用します。小テストや定期考査に出題します。読解力、表現力を高めるために語彙を増やしましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
　実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
　論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思 いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
　言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。	・「書くこと」において、個々の文の表現のしかたや段落の構造を吟味するなど、文章全体の論理の明晰さを確かめ、自分の主張が的確に伝わる文章になるよう工夫している。 ・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述をもとに的確にとらえ、要旨や要点を把握している。	・学習課題に沿って、言葉の定義を行うことをとおして、進んで言葉について理解を深めようとしている。 ・文章の構成や論理の展開を意識し、根拠を明確にして意見を書こうとしている。 ・論理的文章を読むことに興味をもち、論理関係を意識して読もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1	自己と他者 ［教材］人はなぜ贈与するのか	a:文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b:「読」文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。 c:学習課題に沿って、対比の意図や具体例とまとめの関係を的確にとらえようとするとともに、「贈与」という行為の意義を読み取り、人間社会について考えを深めようとしている。	・観察 ・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・観察 ・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・観察 ・ワークシート ・小テスト
	コミュニケーションの手段 ［教材］ネットワーク上のコミュニケーション	a:論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b:「読」主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。 c:学習課題に沿って、対比や具体例に注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている	・観察 ・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・観察 ・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・観察 ・ワークシート ・小テスト
	メディアの変容 ［教材］ポスト真実時代のジャーナリズムの役割	a;論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b:「読」関連する文章や資料をもとに、書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を深めている。 c:学習課題に沿って、実際の社会状況を意識しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている	・観察 ・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・観察 ・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・観察 ・ワークシート ・小テスト
	言語の探究 ［教材］人を指す言葉	a:・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]:・「読むこと」において、主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。 c:・学習課題に沿って、論理の展開に注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	・観察 ・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・観察 ・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・観察 ・ワークシート ・小テスト
2	政治と社会 ［教材］多数決を疑う	a:・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]:「読むこと」において、文章の構成や論理の展開、表現のしかたについて、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。 c:学習課題に沿って、歴史的な経緯もふまえつつ、粘り強く筆者の主張をとらえよう	・観察 ・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・観察 ・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・観察 ・ワークシート ・小テスト

		としている。			
	存在への問い ［教材］日常に走る亀裂	a：文や文章の接続の仕方や構成をとらえ、論の形式について理解を深めている。 b[読]：・「読むこと」において、内容・構成を的確にとらえ、筆者の意図と考えられることとの関係をとらえている。 c：従来の物事のとらえ方や考え方を改めて見つめ直すことに興味・関心をもとうとしている。	・観察 ・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・観察 ・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・観察 ・ワークシート ・小テスト
	政治と社会 ［教材］政治を支える心構え	a：・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：「読むこと」において、文章の構成や論理の展開、表現のしかたについて、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。 c：学習課題に沿って、歴史的な経緯もふまえつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	・観察 ・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・観察 ・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・観察 ・ワークシート ・小テスト
	存在への問い ［教材］言語と他者	a：一般的な類義関係の語による言い換え、本文での関連づけによる言い換えの関係を的確に把握する。 b・「読むこと」において、前半と後半の役割の違いを利用して本文の内容理解に生かす。 c：ことばと世界との関わり、引用を交じえ異なる側面から検討する論の展開を粘り強く追い、理解しようとしている。	・観察 ・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・観察 ・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・観察 ・ワークシート ・小テスト
	環境へのまなざし ［教材］生物多様性の恩恵	a：・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している c：・学習課題に沿って、具体例と論の関係に注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	・観察 ・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・観察 ・ワークシート ・小テスト ・定期考査	・観察 ・ワークシート ・小テスト

４　学習の活動

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　２５　）時間

・読むこと　…　（　４５　）時間